

要 望 事 項

会派名 無会派（辻川公子議員）

事 業 名	内 容 説 明
1. ジビエ処理施設と自然保護地区認定の広域連携	富士山麓の猪鹿等の処分は環境への負荷や SDGs の観点からも懸念される。処分場建設は喫緊の課題であるので早期実現をしていただきたい。そして、質の高いジビエ料理やその加工品を特産品としてアピールしていく。又、高根・須走周辺地区を自然保護地区認定とするよう国に働きかけ、広範囲のジビエ施策を図る。
2. 図書館の再整備の早期計画策定	萩原の現御殿場市立図書館を再利用整備し、街の賑わい創出を図る為、基本構想等を各層の貴重な意見を拝聴して早期に計画を策定していただきたい。特に交通弱者や学生、子ども向け居場所作りの施策は、公園や商業施設等の立地条件から鑑みても中心市街地の活性化にも寄与する。
3. 給付額奨学金基金の創設	少子化を食い止めす為の施策として、育て中で一番家計に負担のかかる大学進学等の学費を財産区と協議をして、地域の子ども達の為に、給付型奨学金基金を創設していただきたい。
4. 富士の絶景を生かした観光施設の充実	コロナ後の観光振興として、御殿場市営温泉会館のメタケイ酸の良質の源泉を活用しての温泉施設の整備推進を図っていただきたい。閉館前の温泉会館は入場者数、営業利益も公共施設の中でも群を抜いて素晴らしかった。温泉会館離接の市営キャンプ場は経年劣化であるが、アウトドアブームの中、それにふさわしい施設整備が必要である。又、アウトレットの客を取り込める東山・御殿場インター周辺に道の駅建設を推進して地域振興をはかることは、富士の絶景を御殿場の宝としての観光に大きく寄与すると確信している。
5. 御殿場駅富士山口の賑わい創出と活性化	御殿場駅前ポップ広場 SLD52 を活用した諸施策（動態保存・汽笛吹鳴・銀河鉄道風イルミネーション・屋根設置）B1 ビル周辺の建物や敷地を核にして駅前活性化構想の官民一体化の協働の推進と駅周辺への公共施設の移転設構想